

あかし動物センターの今後の事業展開について

1 概要

本年4月に開所したあかし動物センターは、“人と動物の共生によるぬくもりと安らぎのあるまち明石”を基本方針に、単に動物の保管施設としてではなく、収容された動物の新しい飼い主を募り譲渡する取り組みや、さらには、適正な飼い方、動物愛護精神の普及啓発を実施しております。

次年度は発展させる形で、市民、各種団体、企業などと協働を図り、譲渡事業、啓発事業等、さらには教育分野への取り組みを「人にも動物にもやさしいまちプロジェクト」と位置付け、あかし動物センターの関西中核市初となる、土曜日開庁開始による市民の利便性向上に併せ、積極的な事業展開を実施してまいります。

2 次年度において展開を予定している主な事業

今年度実施したイベント、譲渡に向けての取り組み等に加え、さらなる動物愛護の推進を図ってまいります。

(1) 土曜日開庁の実施

平日に実施している収容動物の譲渡に加えて、さらに土曜日を中心に譲渡会を年12回程度実施するなど、譲渡率のさらなる向上を図ってまいります。

なお、土曜日開庁については、広報あかしやあかし動物センターホームページ(あかしっぽ)などにて積極的にPRしてまいります。

(2) 獣医師による出前授業の開催

「考えてみよう どうぶつのこと いのちのこと」をテーマに、市内小学校に出向き、人と動物が共に幸せに暮らすことを学び考える取り組みを教育委員会と連携し実施します。

モデル校として市内小学校2～3校を指定したうえ、対象学年は2年生を予定しております。

(3) “動物愛護事業サポーター制度”の新設

市が進める動物愛護事業を“サポーター”として応援していただける各種団体、企業などを募集したうえで認定を行い、ホームページやセンター内における団体名等の掲載、さらには、認定オリジナルグッズ等の配付などを実施し、市民への啓発・事業の推進を図ります。

(4) その他

あかし動物センターをもっと知ってもらうため、ホームページの内容を充実させ情報発信をしていくとともに、メディアの活用に加え、広報あかしや自治会便などの紙媒体の利用についても積極的に取り組んでいくなど、開所2年目を迎え、あかし動物センターをより多くの方に知っていただく機会を創出してまいります。